

科目名	税法	
担当者	徳留 利幸 / Tokudome, Toshiyuki	
科目情報	法律 / 選択 / 後期 / 講義 / 2 単位 / 3 年次	
科目概要	授業内容	実務家の視点から見た、税法の趣旨・概要・手続き等を体系的に学習する。
	到達目標	「いわゆる国税三法である、所得税・法人税・相続税の基本を体系的に理解する」 「身近な税である、消費税についてその基本と課税方法を理解する」 「税全般について、その関連性を体系的に理解する」
授業計画	(1) 税法の基礎・税の種類・体系 (2) 所得税法：所得の種類と担税力 (3) 所得税法：所得控除と税額計算 (4) 法人税法：概要 (5) 法人税法：企業会計と法人所得 (6) 法人税法：損金と益金 (7) 相続税法：基本概要 (8) 相続税法：財産評価と課税方法 (9) 相続税法：相続時精算課税制度 (10) 消費税法：基本と概要 (11) 消費税法：簡易課税と本則課税 (12) 所得税法と法人税法 (13) 主な地方税法の基本と課税方法 (14) 税法改正とこれからの税制 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・講義内容の復習を行う。 ・実社会における税制の体系を理解する。
使用教材・参考文献	【教】講義中に配布する資料を用いる。	
成績評価方法と基準	〈基準〉税法の体系的な理解が達成できた者を合格とし、税法の基礎理解が習得出来なかったものを不合格とする。 〈方法〉出席とテストにより判定し、配分は受講態度50% 試験50%	
備考		